

事業概要（1/2）【マイナンバーカードによる姫路ライフ・スマート都市実装】

3

実施地域	兵庫県姫路市	事業費	366,350千円
実施主体	兵庫県姫路市、姫路市スマートシティ共創パートナー	人口	528,798人
事業概要	<p>・播磨圏域連携中枢都市圏の中心市である本市は、「市民一人ひとりが暮らしに満足し、自分らしい生活を送ることができる姫路」を目指し、マイナンバーカードとデジタル技術の活用により、市民がライフシーンの様々な場面で、暮らしの豊かさを実感できるスマート都市を実現する</p> <p>・人口減少と少子高齢化が進む中、少子化対策につながる、妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに応える切れ目のない支援を取組の第1弾として、データ連携による付加価値の高いサービスを創出する</p>		

取組内容

マイナンバーカードによる姫路ライフ・スマート都市実装事業

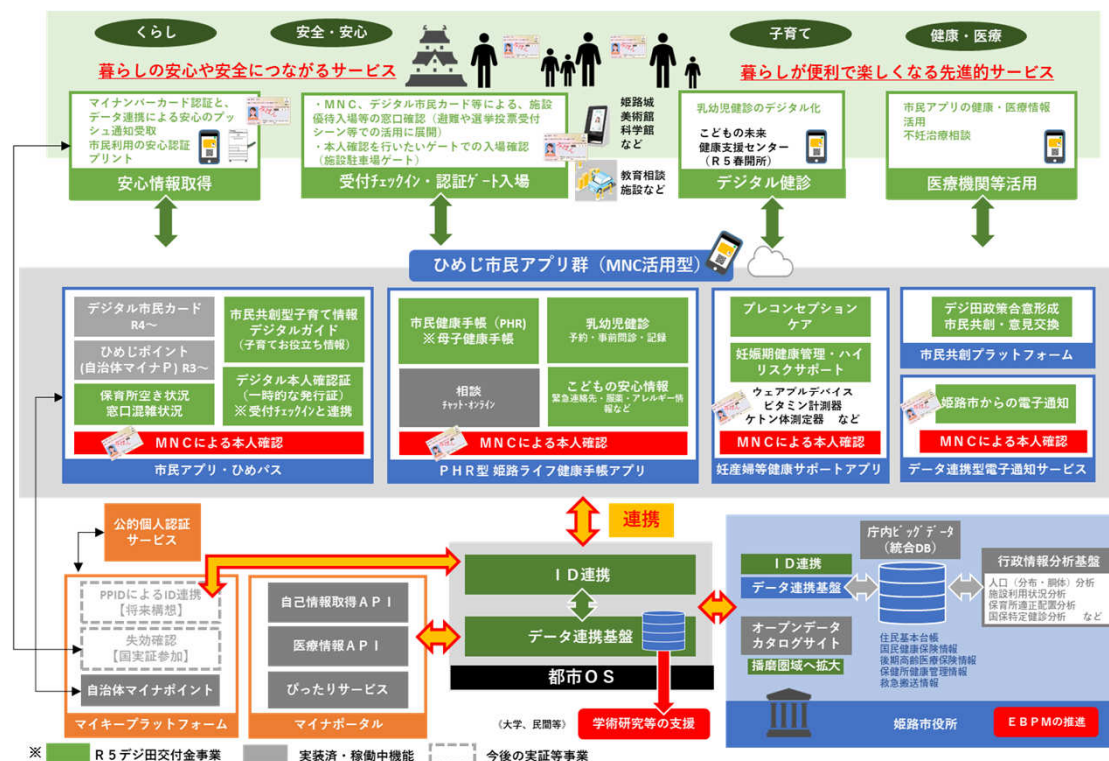
令和5年度実装重点テーマ：デジタル活用による
妊娠期～子育て期にわたる切れ目のない支援

本事業では、

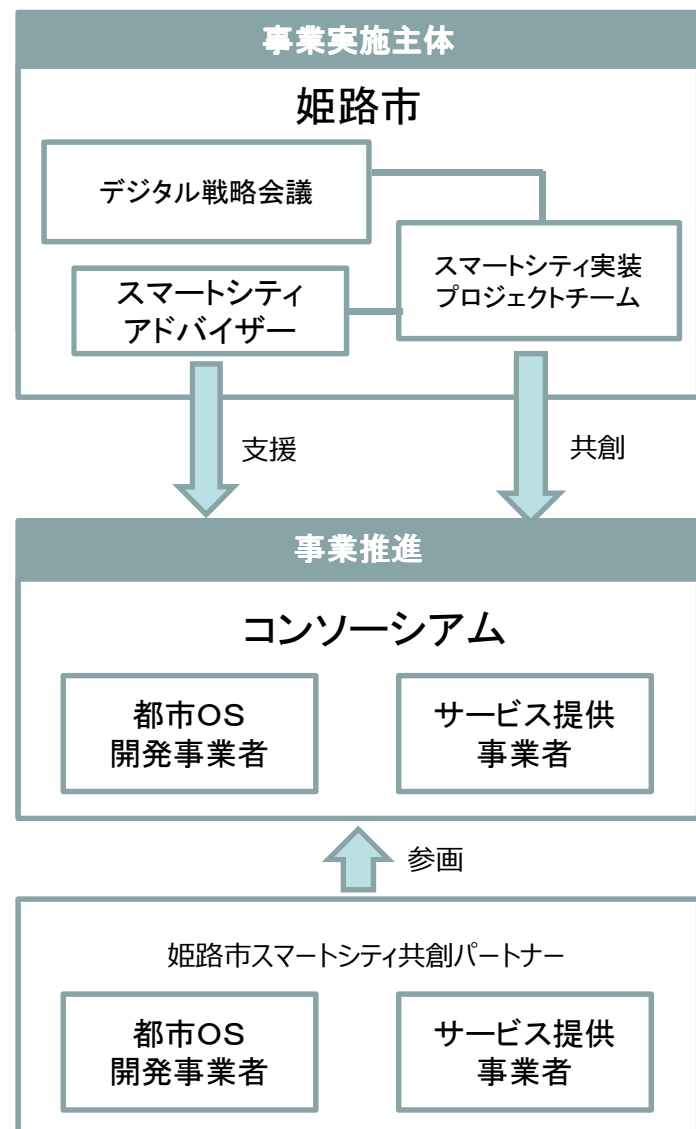
- ①マイナンバーカード等による受付チェックイン・認証ゲート入場機能
- ②P H R型「姫路ライフ健康手帳アプリ」
- ③乳幼児健診等のデジタル化
- ④デジタルによる妊産婦等健康サポート
- ⑤市民共創型子育て情報デジタルガイド
- ⑥データ連携型の電子通知サービス（安心情報取得）を実装する。

すべての事業において、マイナンバーカードを活用することで、市民が、**デジタル社会のパスポートであるマイナンバーカードを、暮らしに欠かせない「市民カード」として、利便性を実感できるようサービスを展開する。**
これまで実装したサービスと合わせ、「**市民カード化構想**」をより一層具現化する。

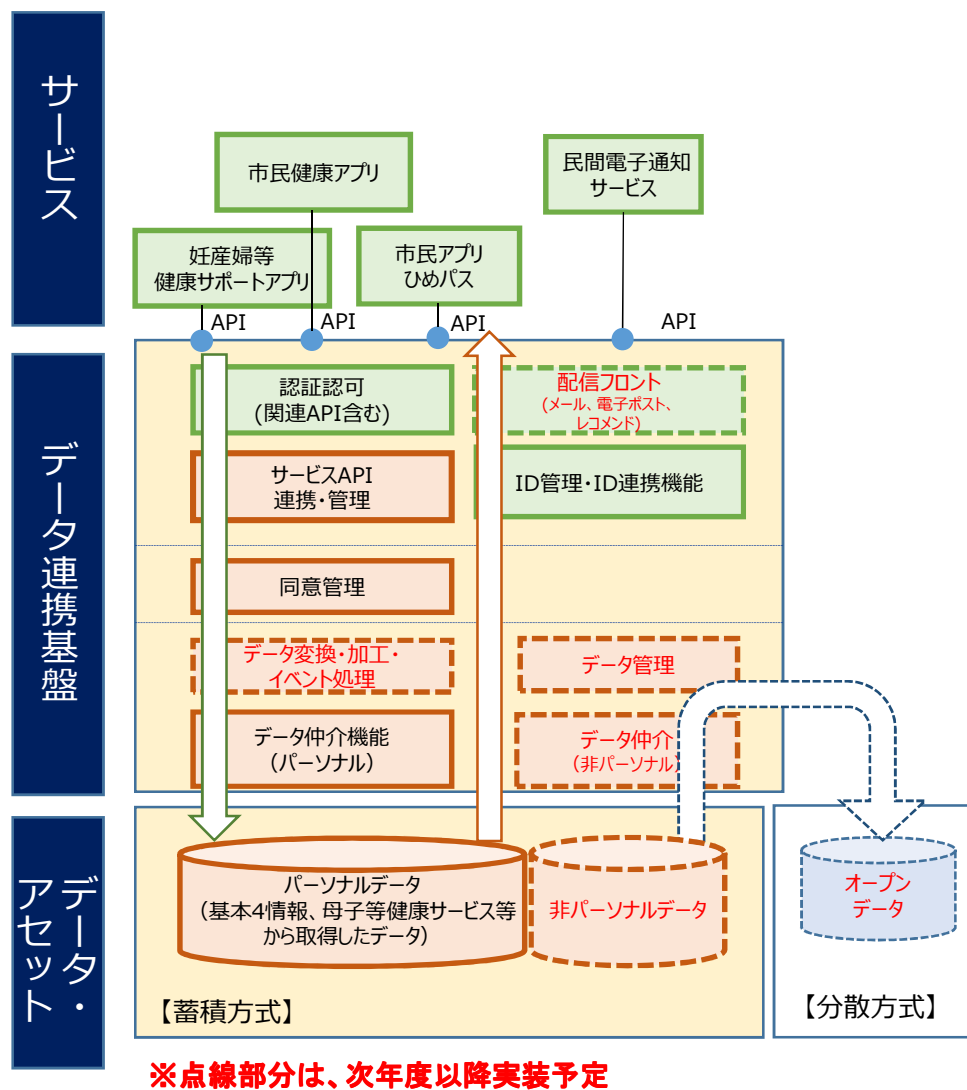
「姫路ライフ・スマート都市」の実現に向けて、**市民共創プラットフォーム**を導入し、市民と一緒に対話しながら共創する。



実施体制図



システム構成図



■ サービス内容

service名	マイナンバーカード等による受付チェックイン・認証ゲート入場機能	事業費	73,500千円
ターゲット	4～15歳未満の子ども（姫路市民及び播磨圏域連携中枢都市圏の住民）など		
展開エリア	兵庫県姫路市		

サービス内容（事業分野：②住民サービス）

課題

- ✓ 市が発行するカードをサービスごとに持ち歩く必要がある（専用のカードを所持していなければ優待が受けられない）
- ✓ マイナンバーカードに切り替えたいが、目視で年齢等の優待資格を確認することは施設窓口の負担が大きい
- ✓ 利用者が限定された（又は本人確認したい）施設駐車場ゲートを手動で開閉する手間を解消したい
- ✓ 優待入場による詳細な利用実績を把握できない
- ✓ 一時的なイベントなどで、マイナンバーカード所有者への優先枠などを設定することが困難

実現する姿

- ✓ 市内の子ども約60,000人に配布している施設無料入場カード「どんぐりカード」をマイナンバーカードに切り替え
- ✓ マイナンバーカードで利用する場合、市民は事前登録なしに優待利用可能
- ✓ マイナンバーカードを、カードリーダーにセットし、顔認証（もしくは4PIN入力）することで、容易に優待資格（住所・年齢要件）の判定が可能に
- ✓ 一時的なデジタル本人確認証でもマイナンバーカードによる受付を実現
- ✓ 教育相談施設の駐車場入場時にマイナンバーカードをかざすことで登録者を判別し、自動でのゲートの開閉が可能。様々な公共施設駐車場等での限定入場許可に発展
- ✓ 現在は正確に把握できていない利用実績を把握し、E B P Mに活用

汎用型
顔認証付き
カードリーダー駐車場ゲート
カードリーダー

初

初

アプリサーバー

管理サーバ



施設の入場口・駐車場入口

※施設一覧は、補足に記載

- オンライン資格確認で利用されている顔認証付きカードリーダーを汎用的に利用する**初事例**
- マイナンバーカードをかざしてゲートで利用する**初事例**
- 子どもだけでなく、高齢者福祉優待にも展開
- 今後、選挙の投票受付や避難所の受付での利用への活用も検討

【アプリ＋顔認証付きカードリーダー】

- ✓ 姫路市民アプリ「ひめパス」でマイナンバーカード認証を行い、「どんぐりカード」をアプリ上に表示する。（令和4年度実装。本事業外）
- ✓ 市内施設優待入場の対象者は、ひめパス上のカード（マイナンバーカード認証によるデジタル市民カード）か、マイナンバーカードで資格確認を行う
- ✓ さらに、アプリ内に一時的なデジタル本人確認証発行機能を実装し、イベントや会議などの入場管理に利用する

【駐車場ゲートカードリーダー】

- ✓ 施設利用者がマイナンバーカードを使って事前登録することで、ゲートではマイナンバーカードをかざすのみで利用可能にする

■ サービス内容

サービス名	P H R 型「姫路ライフ健康手帳アプリ」	事業費	4,800千円
ターゲット	姫路市民（R 5 年度：妊娠期～子育て世代の保護者）		
展開エリア	兵庫県姫路市		

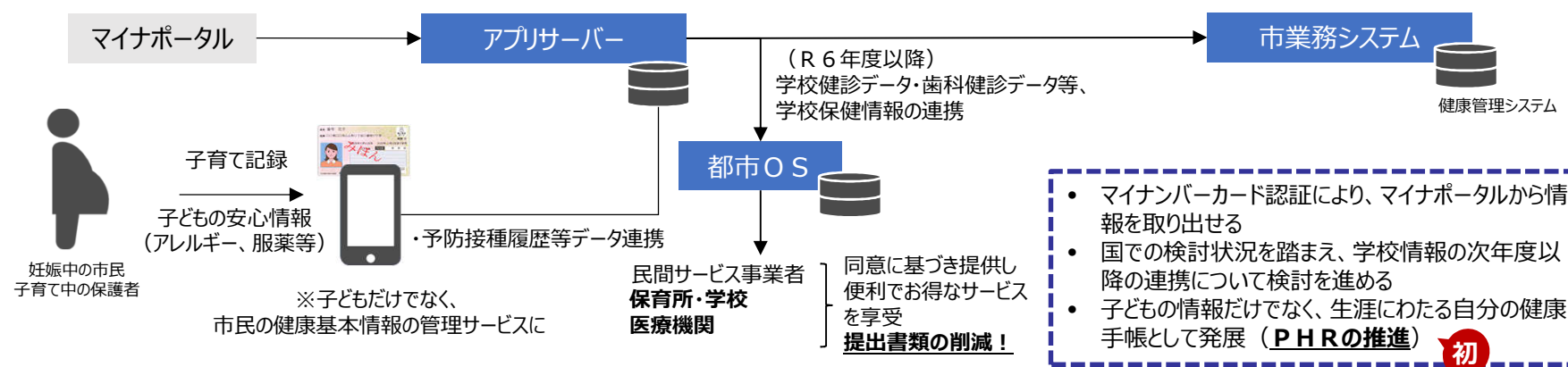
サービス内容（事業分野：⑤医療・福祉・子育て）

課題

- ✓ 子育てに関する「分かりやすい支援や情報発信」を求めるニーズが高い
- ✓ 子育ての中で、何度も同じ情報を関係先に提出する必要がある
- ✓ 医療機関などで子どもの情報を伝える際、正確な情報を簡単に確認したい
- ✓ 子育てに関する情報について、信頼性の高い情報が欲しい
- ✓ 乳幼児期の情報から成人期以降も連続して活用できる健康記録アプリがない

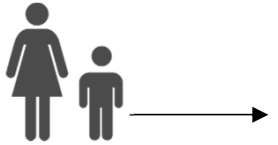






実現する姿

- ✓ 必要な情報を保護者又は必要に応じて周りの子育て支援者に共有することで、**子育ての負担を軽減**できる
- ✓ 日々の記録を写真とともに記録し子どもの成長を楽しく見守るとともに、相談時等にそれらの情報をいつでも確認することが可能
- ✓ 行政が保有する**予防接種履歴などの情報がアプリ上で確認**できる
- ✓ 将来的には、保護者が、**毎年度、保育所や学校等に提出する子どもの健康・緊急連絡先情報等の提出書類を削減**



- ✓ 姫路ライフ健康手帳アプリで日々の情報収集や子どもに関する記録の管理などを容易にする
- ✓ **マイナンバーカード認証により民間健康記録アプリではできない行政保有情報との連携**が可能となり、より個人に応じた情報を取得・確認できる
- ✓ **マイナポータル連携により、予防接種履歴などを取得し、確認**できる
- ✓ P H R 型の健康手帳として、**従来の母子健康手帳アプリを機能拡張し、生涯の健康管理を記録、確認できる姫路ライフ健康手帳アプリ**に成長させる

■ サービス内容

サービス名	乳幼児健診等のデジタル化（姫路ライフ健康手帳アプリとのデータ連携）	事業費	28,000千円
ターゲット	姫路市民（0～3歳の子どもの保護者）		
展開エリア	兵庫県姫路市		
サービス内容（事業分野：⑤医療・福祉・子育て）			
課題		実現する姿	
<ul style="list-style-type: none">✓ 健診日は紙で郵送され、都合が悪い場合は平日に変更連絡をする必要がある✓ 乳幼児健診等の、紙の受診票の記入が負担✓ 健診データは紙で記録されるため、データ入力作業に時間がかかり、業務システムへの連携が遅い		<ul style="list-style-type: none">✓ 乳幼児健診の日時がアプリで確認でき、将来的には日時や場所の変更が簡単に✓ <u>受診票がアプリ内で簡単に入力</u>でき、利便性が向上✓ 健診後、結果がすぐにアプリに反映され、家族間で共有できる✓ 健診を行う保健所の<u>データ入力や受診票の保管などの事務業務が効率化</u>し、相談などより手厚いサポートを実施できる	
<div><div><div>マイナポータル</div><div><div>・健診の日時変更 ・受診票記入</div></div></div><div><div>アプリサーバー</div><div></div><div><div>・健診の案内通知 ・各種健診結果の即反映</div></div></div><div><div>乳幼児健診（6か月、1歳半、3歳）の自動連携</div><div>業務システム</div><div></div></div><div><div>健診会場</div><div><div>端末台数は補足資料参照</div></div><div><div>デジタル受診票確認・データ入力</div></div><div></div></div></div> <div><div><ul style="list-style-type: none">✓ <u>マイナンバーカードによる本人認証</u>により個人を識別でき、業務システム内の個人とのマッチングが可能✓ 乳幼児健診のお知らせ、日時変更、受診票の記入をアプリで簡単にできる✓ 乳幼児健診会場では、受付から健診結果の記録、確認までをすべてデジタルで完結する仕組みを新たに実装✓ 健診が終わった時点で、多くのデータはアプリに即反映。<u>健診に訪れた保護者だけでなく、アプリを利用共有する家族も、遠隔で確認可能</u></div><div><div>初</div><div><ul style="list-style-type: none">・ 健診会場での受付や記録は、<u>多くの自治体でアナログのまま</u>・ 紙を使用せず、<u>デジタル機器で健診内容を即時記録し、アプリに反映</u>・ 次年度以降、<u>医療機関と連携した予防接種の予約や接種券などのデジタル化を検討する</u></div></div></div>			

■ サービス内容

サービス名	デジタルによる妊産婦等健康サポート	事業費	2,300千円
ターゲット	姫路市民の妊産婦等		
展開エリア	兵庫県姫路市		

サービス内容（事業分野：⑤医療・福祉・子育て）

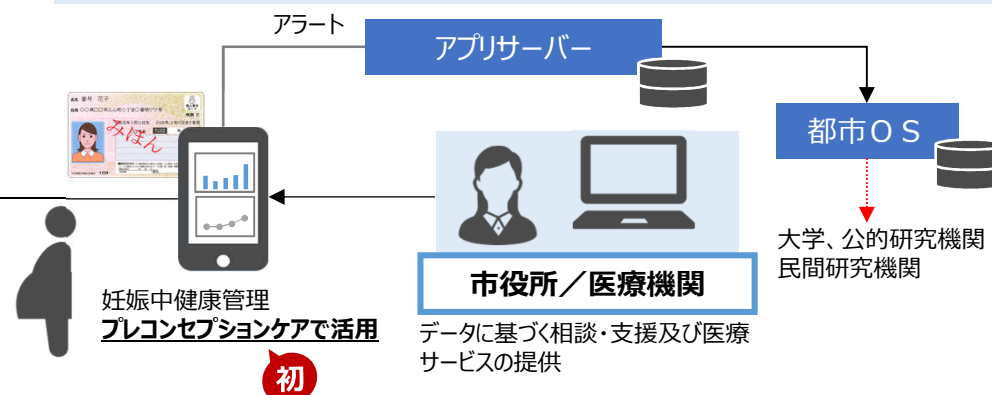
課題

- ✓ 少子化が進む中、安心して妊娠・出産を迎えられる環境や体制が必要
- ✓ 妊娠中は、自分の体調を日々管理し、特に妊婦にリスクの高い高血圧、糖尿病に気を付ける必要がある。
- ✓ 不妊治療においては、日々の体温を管理する必要があるが、毎日記録を付けることが負担
- ✓ 自分の健康状態をデータで容易に記録でき、必要なサポートを受けたい健康増進意識の高まり

実現する姿

- ✓ ウェアラブル機器等によりバイタルデータが自動で記録、アプリで可視化することで、**負担なく自分の健康状態を確認**でき、出産に向けて準備を進められる
- ✓ マイナンバーカード認証のうえ、本人の同意に基づき（オプトイン）、将来的には行政や医療機関・民間等にデータを提供することで、データに基づく質の高いサポートを受けられる。
- ✓ バイタルデータの値から要注意状態を検知し、本人及びデータ提供先機関等に**アラート情報**を通知し、より安心して出産を迎えられるサポートをする。
- ✓ 不妊治療中の健康データの記録を容易に、データに基づく、より適切な医療等サービスを楽しむことができる

健康管理をサポートするウェアラブル機器等



- ✓ 糖尿病や高血圧のリスクがある希望者へ日々の健康管理を把握するためのウェアラブル機器等を貸し出す
- ✓ 取得したデータを自分の健康管理に活用するほか、必要に応じてそれらのデータをもとにした妊娠期サポートに活用する
- ✓ アプリはマイナンバーカードでの本人認証を行うことで、データ連携等による、より質が高く安心なサポートを実現する

■ サービス内容

サービス名	市民共創型子育て情報デジタルガイド	事業費	2,000千円
ターゲット	姫路市民		
展開エリア	兵庫県姫路市		

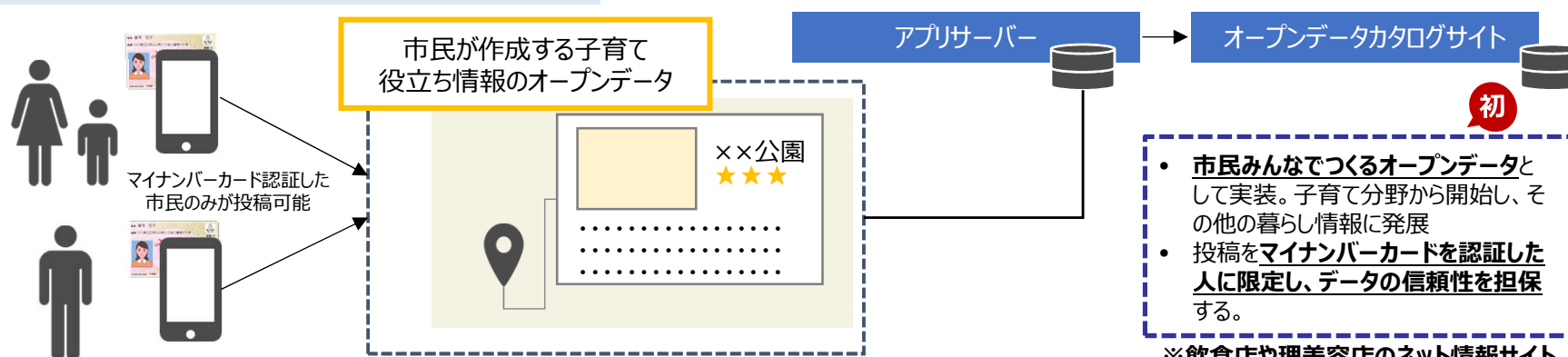
サービス内容（事業分野：⑤医療・福祉・子育て）

課題

- ✓ 子育てに関する情報発信が弱く、知りたい情報を探すのが難しい
- ✓ 子育て情報の関する情報のニーズは高いが、市民が知りたい情報は多岐にわたり、最新情報をすべて収集し行政が公開することは困難
- ✓ 子育て世代アンケートにおいても、「信頼できる情報」の期待があることが判明

実現する姿

- ✓ 市民みんなが子育て応援サポーターとして、子育てに関する役立ち情報を投稿し、市民共創のオープンデータ（子育てガイド）としてつくる
- ✓ 子育て中に実際に役立った情報を共有することで、子育ての不安や負担の軽減につながる
- ✓ 「わがまち」の便利・お役立ち情報を共創することで、シビック・プライドの醸成に！
- ✓ 子育ての役立ち情報を充実することで、市外の子育て世代が安心して観光できる街として情報を活用（お子様連れ観光の推進）



- ✓ 姫路市民アプリ「ひめパス」で市民から子育てに関する役立ち情報の投稿をできるよう新たな機能を実装する
- ✓ 役立ち情報はアプリ内でオープンデータとして公開し、アプリ利用者は、各ユーザーから投稿された役立ち情報を閲覧できる
- ✓ 投稿できるユーザーは、マイナンバーカードによる認証を行った市民に限定し、いたずら等の投稿を抑止する
- ✓ 積極的な投稿を促すため、情報を投稿したユーザに対し、インセンティブとしてポイントを付与を想定

■ サービス内容

サービス名	データ連携型の電子通知サービス（安心情報取得）	事業費	61,080千円
ターゲット	姫路市民		
展開エリア	兵庫県姫路市		

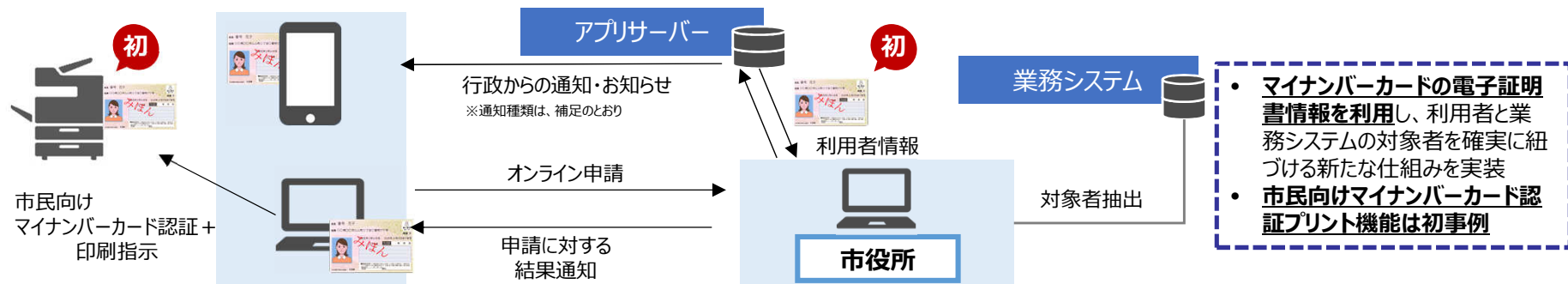
サービス内容（事業分野：①行政サービス）

課題

- ✓ 紙の案内は、紛失のリスクがあり、また開封されたかどうか確認できない
- ✓ 電子通知サービスにおいて、確実に本人であることを確認のうえで、プッシュで通知を届ける必要がある
- ✓ オンライン申請を推進するものの、手続き案内が紙で送付されるため、紙申請に流れてしまう
- ✓ 通知等が電子化されても、印刷して保存したいニーズがある

実現する姿

- ✓ 市からのお知らせがスマートフォンに届き、いつでも内容を確認できる
- ✓ マイナンバーカードで認証しているためセキュリティが高く、**確実に本人に情報を届ける**ことができる
- ✓ 通知が開封されたことが確認でき、周知効果を測ることができる
- ✓ **通知が電子（プッシュ型）で届く**ことで、オンライン申請が利用しやすくなる
- ✓ **電子通知された文書や、マイナポータルで確認した情報**を市役所庁舎内に設置している端末から確認し、**必要に応じて印刷して持ち帰り**できる



【電子通知】

- ✓ **マイナンバーカードで本人認証を行った**民間電子通知サービスを活用し、市民へ郵送している通知や案内を電子で発出
- ✓ マイナンバーカードの情報を活用して住民情報をマッチングすることで、確実に個人に情報を届ける（**電子証明書情報による確実なマッチング**）
- ✓ スマートフォンを普段から利用している子育て世代をターゲットに、保育分野における各種通知から開始し、対象手続きの拡大につなげる

【認証プリント】

- ✓ 市役所内のパソコンで資料を印刷したい市民は、自分自身で**マイナンバーカードで認証することで、プリンタから印刷**することが可能になる